

現地法人設立による新たな海外展開の取り組み

～桜美林学園アメリカ財団(OGFA)を拠点とした国際交流～

桜美林大学

畑山 浩昭
(HATAYAMA, HIROAKI)

桜美林大学の特色

1. 桜美林大学の寄付行為と学則

• この法人は、教育基本法及び学校教育法に基づき基督教主義により男女青少年に知識技能を授け、人格教育を行い、国家及び世界のため貢献する有益な人材を育成することを以って目的とする。(桜美林学園寄付行為)

• 桜美林大学は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、豊かな人間性を涵養するため幅広い知識を授けるとともに、**専門学芸の研究と教育を行い、キリスト教精神に基づいた教養豊かな識見の高い国際的人材を育成することを目的とする。**(桜美林大学学則)

2. 桜美林大学のキリスト教精神

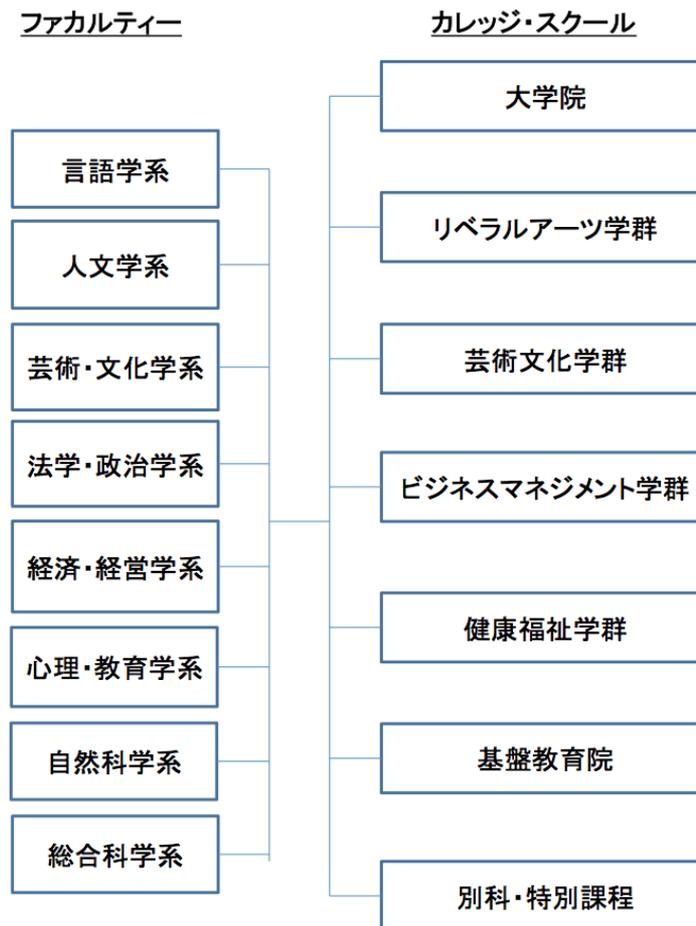
- 学而事人(がく-じ-じ-じん) 学び而して人に事える
- 隣人愛

3. 桜美林大学の国際教育

- 語学(英語、中国語など18言語)
- 体験や経験、留学や実習等に基づく高度な学修(グローバルな学而事人)
- カリキュラムの国際化
- 多様な背景を有する教職員や学生が集う教育研究環境

4. 教育研究体制

- クラスタカレッジ(学群制)による、機能分化した教育:
リベラルアーツ系カレッジ、プロフェッショナル系カレッジ
- 学系(大規模なデパートメント)による、研究力の集約及び向上と柔軟な教育体制

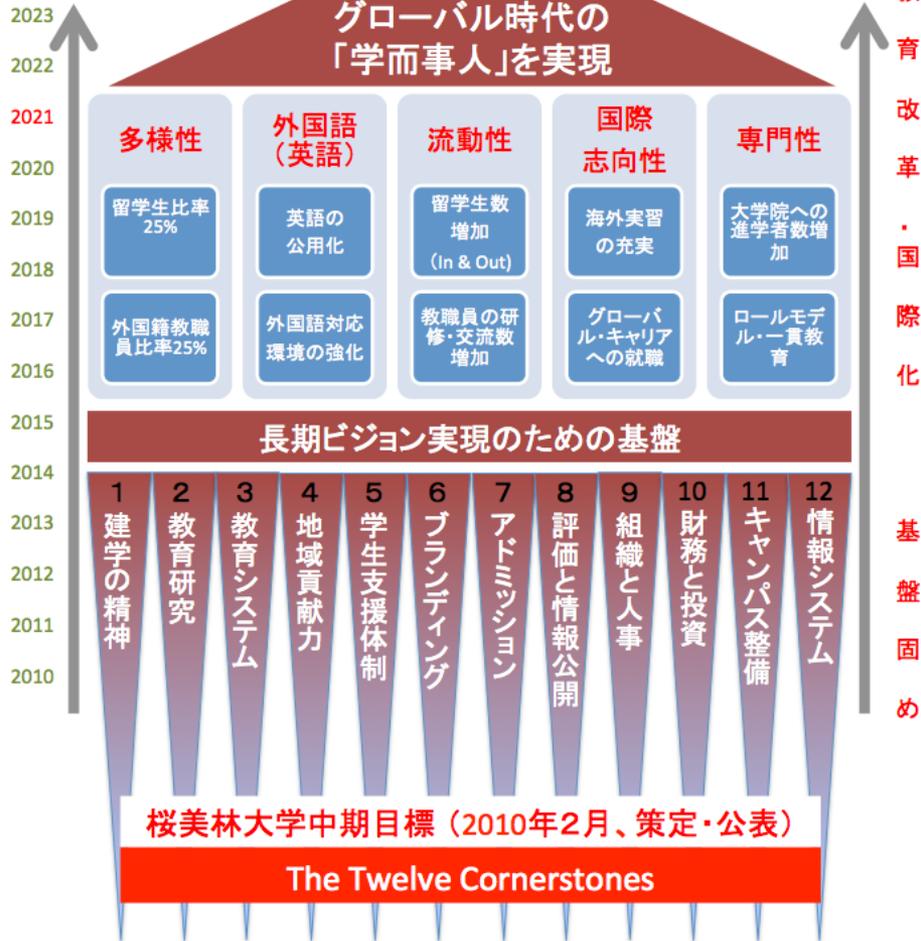


グローバル教育の計画と体制

創立100周年(2021年)に向けた中長期ビジョン

建学の理念「キリスト教精神に基づく国際的人材の育成」

グローバル時代の「学而事人」を実現

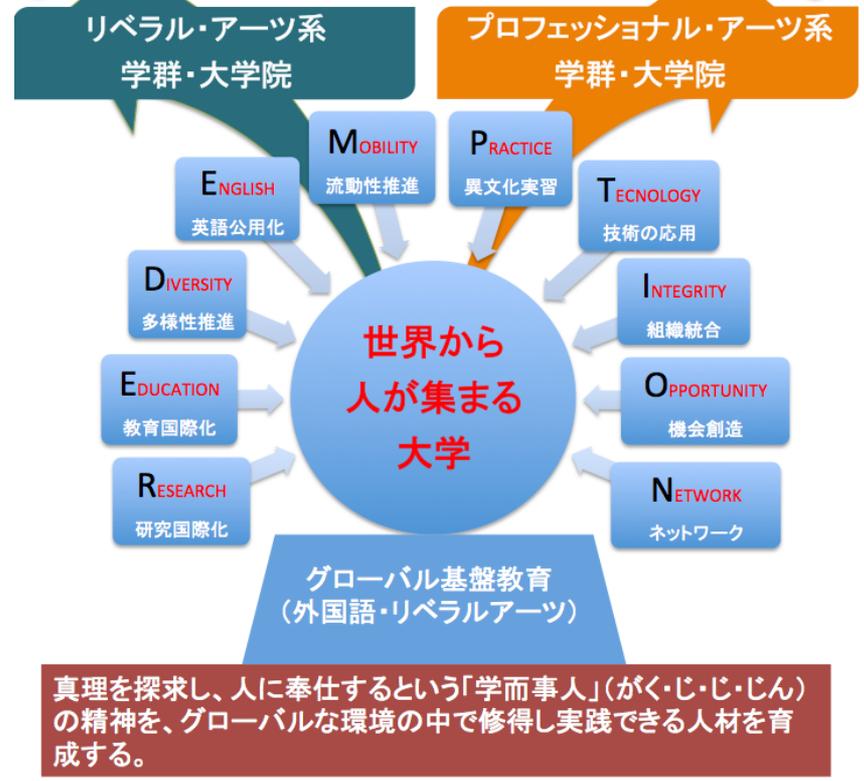


REDEMPTION 21 構想

- ・機能分化した学群、柔軟な教育研究
- ・英語による授業、英語が通用するキャンパス
- ・外国籍25%のグローバル・コミュニティー
- ・強固な海外ネットワークによるモビリティ
- ・異文化実習に基づくキャリア教育

言語・文学
哲学・倫理学
地理・歴史学
社会・人類学
心理学
経済学
法・政治学
数・物理学
生物・化学
地球・環境学
情報科学

経営・管理学
財務・会計学
産業学
航空学
福祉学
健康科学
教育・保育学
演劇
音楽
造形デザイン
映画



語学と留学

1. 外国語

- English Language Program
- 合計18言語の外国語
- 中国語特別課程(別科/孔子学院と共同設立)
- 日本言語文化学院(別科)
- 社会人向け韓国語(韓国世宗学堂と提携)

2. 外国語によるプログラム

- Reconnaissance Japan
(英語による日本研究)
- 考察日本
(中国語による日本研究)

3. 留学や国際経験、及び、グローバルネットワーク

- Global Outreach Program (GO Program)
- Sophomore Year Study Abroad
- Junior Year Study Abroad
- 各種短中期プログラム
- 大学間学術連携、海外拠点、国際団体による交流

中国孔子学院本部

学校法人桜美林学園

設立

同済大学 運営

桜美林大学孔子学院

運営 桜美林大学

中国語特別課程



INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
UNIVERSITY PRESIDENTS

世界大学総長協会
会長校



国連アカデミック
インパクト
拠点校

受入留学生

510

21カ国・地域 (2012年5月1日現在)

**留学・海外研修
参加者**

100

人 (2011年度実績)

学べる外国語

18

言語

英語 / 中国語 / 日本語 / アラビア語 / イタリア語 / インドネシア語 / カンボジア語 / キリシア語 / コリア語 / スペイン語 / タイ語 / ドイツ語 / ビルマ語 / フランス語 / ベトナム語 / ポルトガル語 / ラテン語 / ロシア語

数字が語る “桜美林スタイル”

外国語 × 国際性 × 専攻

就職内定率

91.0

% (2011年度卒業生)

海外提携校

131

大学・機関 (2012年9月30日現在)

大学独自の給付型奨学金

約1億6,100

万円 (2011年度実績)

1クラス最大

25

人

オープンキャンパス参加者数

9001

人 (2011年1月～12月実績)

成績優秀による早期卒業者
(3年または3年半)

57

人 (2011年度実績)

1年次必修科目
(英語・文章表現・口語表現)

5

科目

<http://www.obirin.ac.jp/>

2013年

1/7

(月)

出願開始。

一般入学者選抜 482名

大学入試センター試験
利用入学者選抜 200名

計 **682名**



桜美林大学

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
TEL: 042-797-1583 E-mail: info-ctr@obirin.ac.jp

リベラルアーツ学群
ビジネスマネジメント学群
健康福祉学群
芸術文化学群*

*2013年度「総合文化学群」より名称変更

問題と課題

- 入学時、及び、初年次から2年次の語学力が低下してきた
- 国際的な課題やグローバル化に対する意識が欠如している
- 国際交流の制度やプログラムに参加するための資格を満たしていない、基準に達していない



語学や留学、交流方法に関する考え方の転換

- 入学後、早い段階で国際的な環境に学生を送り出す
- できるだけ各自の興味関心に関係するプログラムに参加させる
- 学群ごとの特色ある国際展開を、全学的なサポートを受けた取り組みとして展開できるようにする



ローカル(現地)でカスタマイズできる仕組みの構築

- 国際本部(企画や連携)と国際交流の分化
- 現地法人の設立
- 大学の要望を実現できる体制

Obirin Gakuen Foundation of America (桜美林学園アメリカ財団)の設立



STATE OF CALIFORNIA
FRANCHISE TAX BOARD
PO BOX 1286
RANCHO CORDOVA CA 95741-1286

In reply refer to
755:AFF:ARJ

January 18, 2011

OBIRIN GAKUEN FOUNDATION OF AMERICA
1175 PARK PL APT 125
SAN MATEO CA 94403-1582

Purpose : CHARITABLE/EDUCATIONAL
Code Section : 23701d
Form of Organization : Corporation
Accounting Period Ending: March 31
Organization Number : 3293330

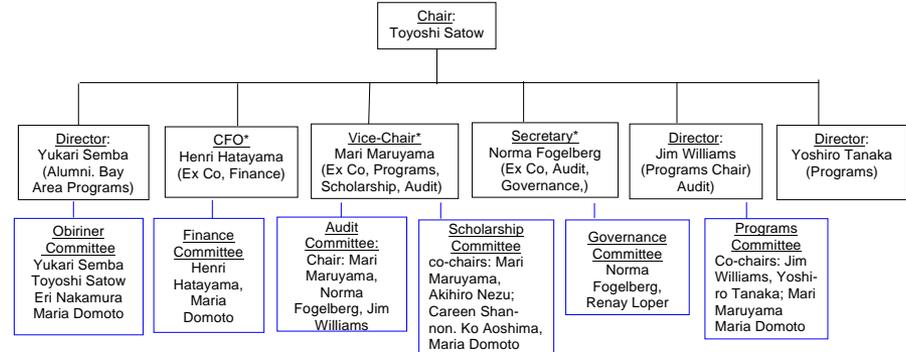
EXEMPT ACKNOWLEDGEMENT LETTER

This letter acknowledges that the Franchise Tax Board (FTB) has received your federal determination letter that shows exemption under Internal Revenue Code (IRC) Section 501(c)(3). Under California law, Revenue and Taxation Code (R&TC) Section 23701d(c)(1) provides that an organization is exempt from taxes imposed under Part 11 upon submission of the federal determination letter approving the organization's tax-exempt status pursuant to Section 501(c)(3) of the IRC.

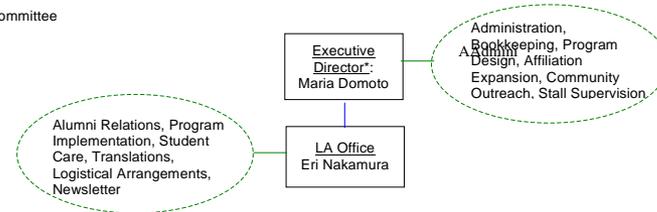
The effective date of your organization's California tax-exempt status is 05/18/2010.



OBIRIN GAKUEN FOUNDATION OF AMERICA ORGANIZATIONAL STRUCTURE



*Executive Committee



- OGFAは現地の国際教育事業を推進する非営利団体である
- OGFAが北米の大学等と交渉し、カスタマイズされた教育研究プログラムを開発し、桜美林大学に提供する
- 桜美林大学はOGFAを通して、独自の教育研究活動、その他の活動を推進する

OGFAによる教育研究事業の具体例

- リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群、芸術文化学群の教育内容に基づき、OGFAが北米の様々な大学と交渉し、独自のプログラムを開発した。1学期間のカリキュラムで留学する(Global Outreach Program)。
- 短期集中型のカスタマイズされたプログラムを開発し、大学に提供した。介護や保育、ビジネス、芸術など、異なる興味関心に基づいて、プログラムを構築している。
- 桜美林大学に留学する学生のリクルートを行っており、毎年、一定数の留学生の送り出しの世話をしている。
- 北米在住の卒業生や学生の保護者、桜美林の関係者など、幅広いネットワークを構築し、ニュースレター等を発刊し、定期的に同窓会等の企画、開催を行なっている。
- 奨学金を積み立て、さらなる学生交流の支援に協力している。
- 北米の高等教育の情報を収集し、FD/SDのための企画運営を行っている。
- カリフォルニアにオフィスがある日本の大学の組織、JUNBA (Japanese Universities Network in Bay Area) に加盟し、日本の大学のグローバル化に貢献している。

Our Board:

Our Board is committed to expanding opportunities for exchange throughout the Pacific Rim, starting with North America and Japan and then expanding our activities to contribute to greater peace and mutual understanding throughout the region.



その他の国際拠点事業



ニュージーランド
アビエーション

世界大学
総長協会
会長校



アメリカ・カナダ
大学連合
日本研究センター
ディレクター
(桜美林大教授)

桜美林独自の
グローバル
ネットワーク

桜美林大学
モンゴル事務所

国連
アカデミック
インパクト
拠点校



桜美林大学
北京事務所

桜美林学園
アメリカ財団

